



広報

# くろまつない



主な内容  
**辰年生まれ大集合！**



the most beautiful  
villages  
in japan

令和6年の干支 えと

辰年生まれ



大集合

今年(今年)は辰年(辰年)です。

辰年(辰年)生まれの方は、「先見(先見)の明(明)があり、活動的(活動的)で自ら先頭(先頭)に立ってリーダーシップ(リーダーシップ)をとる方が多い」と言われています。

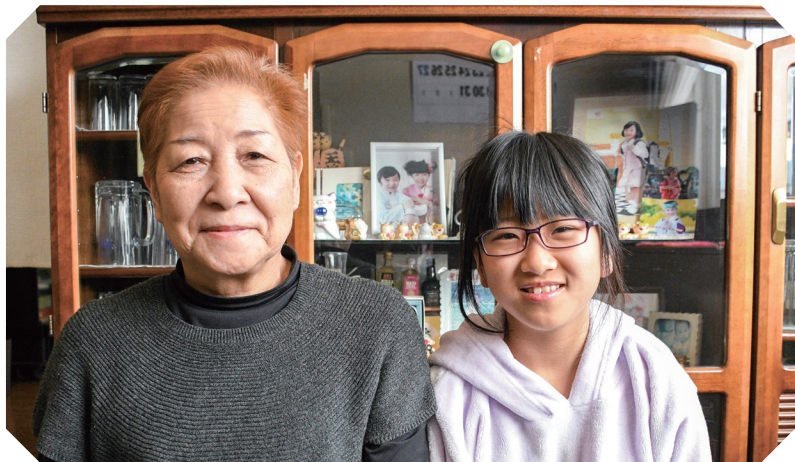
今回は、そんな辰年(辰年)生まれの方(方)9名(名)に年末年始(年末年始)の過ごし方(方)や冬の思い出(思い出)、今年(今年)の目標(目標)などを伺(伺)いました。



廣瀬 忠 春さん(南7区)

昭和15年(昭和15年)生まれ

お正月(お正月)は、留萌(留萌)と札幌(札幌)から孫(孫)が来て、留萌(留萌)の街(街)の様子(様子)や職場(職場)、温泉(温泉)などの話(話)をして楽しく(楽しく)過ご(過)しました。  
今年(今年)は、日本(日本)ハム対阪神(対阪神)の試合(試合)の応援(応援)に行(行)きたいのと、学校(学校)の同窓会(同窓会)に参加(参加)したいです(す)ね。



藤村 ラブさん(1区)

平成24年(平成24年)生まれ

お正月(お正月)はおばあちゃん(おばあちゃん)の家に(に)行(行)ったり、弟(弟)とゲーム(ゲーム)をしたりして(して)過(過)しました。  
冬休(冬休)みは友達(友達)の家(家)でかまくら(かまくら)を作(作)ったり、雪合戦(雪合戦)をして遊(遊)んだのが(が)楽し(楽し)かったです。  
今年(今年)は社会(社会)と算数(算数)を頑張(頑張)りたいです(す)。

藤村 新 孝さん(2区)

昭和27年(昭和27年)生まれ

年末年始(年末年始)は孫(孫)たちと一緒(一緒)に家(家)で過(過)しました。子供(子供)の頃(頃)は蘭越(蘭越)に住(住)んでいて、冬(冬)は家(家)の近く(近く)の山(山)に登(登)り、立木(立木)のある所(所)をスキー(スキー)で滑(滑)って遊(遊)んでいま(いま)した(た)ね。  
今年(今年)もお店(お店)にお客(お客)さんがたく(たく)さん(さん)来て、繁盛(繁盛)してほ(ほ)しいです(す)ね。



本間 史 唯さん(9区)

平成12年生まれ

お正月は毎年大鳥神社で初詣をしていて、今年も同級生と一緒に行ってきました。

今年は自分の強みを生かして、より仕事で活躍できるように頑張りたいです。昨年からの釣りに没頭しているので、今年は70cm以上のヒラメを釣るのが目標ですね。



逢見 典 道さん(10区)

昭和39年生まれ

お正月は駅伝やラグビーを見ながら過ごしていました。

今年は友達と一緒に震災のあった能登半島にボランティア活動で訪問しようと計画しています。

干支が一周したという事は初心に帰ることが大事だと感じているので、奥さんを大切にしながら困っている人を応援できる一年にしたいですね。

逢見 真奈美さん(10区)

昭和39年生まれ

今年の年末年始は仕事をしていました。子供の頃はお正月に長万部の祖母の家に親戚と集まって過ごしていましたね。

今年で定年になるので、来年から何をするか考える一年にしたいですね。



大森 美 和さん(東川)

昭和63年生まれ

年末年始は牛舎の仕事を終えた後に、家族で紅白歌合戦を見たり、おせちを食べたりして過ごしました。

今年は牛舎の仕事でできることを増やすことと、家族みんなが元気に過ごせる一年にしたいですね。



永原 竜 美さん(6区)

昭和51年生まれ

お正月は雪が少なかったため、家で家族とのんびり過ごせました。小学生の頃はお正月に苦前の祖母の家に行き、祖母と近所を回り、お菓子やお正月の食べ物を交換し合っていたのが思い出です。

今年は娘たちと仲がいい友達の家族と一緒に遊園地に行きたいですね。

大森 美 花さん(東川)

平成24年生まれ

冬休みは3泊4日で自然学校のキャンプに参加して、二セコや東山でそり滑りなどの雪遊びをしたのが楽しかったです。

今年は家族で水族館や旅行に行きたいです。勉強では漢字を綺麗に書くことと算数を頑張りたいです。

# 令和6年 岩内・寿都地方消防組合黒松内消防団出初式 地域の防災に尽力した永年勤続団員を表彰



1月5日、総合市民センターを会場に黒松内消防団出初式が行われ、永年にわたり地域の防災に尽力された方々に、北海道知事、北海道消防協会会長等からの表彰状が伝達されました。

## 北海道知事表彰

## 北海道消防協会会長表彰

## 黒松内町退職 団員感謝状

### ○功労表彰

#### ▼永年勤労章(30年)

中ノ川分団 分団長  
稲垣政則  
白井川分団 部長  
橋元隆之

### ○功績章

白井川分団 副分団長  
森厚人

### 元本団 副団長

三本木仁

元作開分団 部長

岡部浩幸

元中ノ川分団 班長

明石嘉之  
(敬称略)

### ○勤続表彰

#### ▼表彰状(20年)

黒松内分団 班長  
池田重人  
中ノ川分団 班長  
中尾武士  
中ノ川分団 班長  
宮川哲治

### ○勤続章

#### ▼30年

黒松内分団 副分団長  
菅原正史  
白井川分団 部長  
橋元隆之

### ▼20年

黒松内分団 班長  
池田重人  
中ノ川分団 班長  
宮川哲治

## 管理者及び町長表彰

### ○勤続表彰

#### ▼20年

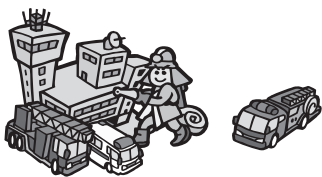
黒松内分団 班長  
千葉晃  
作開分団 班長  
居川孝志

#### ▼表彰状(10年)

本団 団員  
辻野治子

#### ▼10年

本団 団員  
辻野治子  
白井川分団 団員  
佐藤則貴



# 黒松内町議会議員選挙候補者の選挙運動に関する収支報告

令和5年10月24日執行の黒松内町議会議員選挙における公職の候補者の選挙運動に関する収支報告書を受領しましたので、公職選挙法第192条及び黒松内町選挙事務取扱規程第127条の規定に基づき、次のとおり公表します。

黒松内町選挙管理委員会 委員長 岡久 辰雄

※公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出金額の制限額 1,203,600円

※五十音順、敬称略

候補者氏名	岩澤 史朗	蛭沢 儀弘	加藤 修	小坂 錦一郎	齋藤 均
所属党派	日本共産党	無所属	日本共産党	無所属	無所属
出納責任者	岩澤 悦子	蛭沢 儀弘	松下 貴裕	小坂 錦一郎	笠井 なつみ
期間	10月1日から 10月24日まで 24日間	9月10日から 10月24日まで 45日間	9月7日から 10月23日まで 47日間	10月2日から 10月24日まで 23日間	9月27日から 10月27日まで 31日間
収入					
主たる寄附	— 円	— 円	— 円	— 円	— 円
その他の寄附	20,000円	— 円	45,342円	— 円	55,000円
その他の収入	67,892円	31,364円	— 円	582,489円	600,000円
計	87,892円	31,364円	45,342円	582,489円	655,000円
支出					
人件費	— 円	— 円	— 円	142,500円	130,000円
家屋賃	— 円	— 円	— 円	40,000円	30,000円
交通費	— 円	— 円	— 円	— 円	— 円
印刷費	— 円	— 円	— 円	— 円	— 円
広告費	27,200円	40,406円	27,127円	205,050円	257,610円
文具費	15,370円	— 円	13,016円	341,070円	149,430円
食糧費	— 円	— 円	— 円	6,119円	1,658円
雑費	45,322円	8,000円	— 円	— 円	83,669円
計	— 円	— 円	— 円	— 円	— 円
支出のうち					
ビラの作成	— 円	— 円	— 円	— 円	12,368円
公費負担相当額	— 円	19,256円	— 円	152,250円	152,250円
報告書受理年月日	令和5年10月31日	令和5年11月1日	令和5年11月1日	令和5年11月8日	令和5年11月6日

候補者氏名	菅 一	武田 吉正	田中 春治	福本 誠一
所属党派	無所属	無所属	無所属	無所属
出納責任者	菅 綾子	武田 吉正	土谷 亮介	三浦 義也
期間	10月19日から 10月23日まで 5日間	10月2日から 10月24日まで 23日間	10月1日から 10月24日まで 24日間	10月16日から 10月23日まで 8日間
収入				
主たる寄附	— 円	— 円	— 円	— 円
その他の寄附	— 円	— 円	50,000円	— 円
その他の収入	200,000円	620,082円	289,650円	300,000円
計	200,000円	620,082円	339,650円	300,000円
支出				
人件費	— 円	135,000円	90,000円	150,000円
家屋賃	72,325円	40,000円	50,000円	— 円
交通費	— 円	— 円	— 円	— 円
印刷費	— 円	23,860円	— 円	— 円
広告費	278,200円	205,050円	214,400円	214,400円
文具費	— 円	361,970円	137,500円	20,000円
食糧費	— 円	6,452円	— 円	— 円
雑費	— 円	— 円	— 円	9,958円
計	— 円	— 円	— 円	— 円
支出のうち				
ビラの作成	— 円	— 円	— 円	— 円
公費負担相当額	152,250円	152,250円	152,250円	152,250円
報告書受理年月日	令和5年11月7日	令和5年11月8日	令和5年11月7日	令和5年10月30日



# 黒松内町表彰



本町の自然・経済・文化・その他各般にわたり町政の発展に顕著な功労のあった方、町民の模範となる活動に取り組みれた方を表彰する「黒松内町表彰式」を12月14日、総合市民センターで行いました。

6名の被表彰者の御名前、御功績などについて紹介します。

## 〔自治功労表彰〕

菅原 正久さん

永年にわたり、議会議員並びに議長のを務められ、卓越した識見と指導力によって本町自治振興と住民福祉の向上に尽力されました。

畑井 信男さん

永年にわたり、議会議員並びに議長等の要職を務められ、卓越した識見と指導力によって本町自治振興と住民福祉の向上に尽力されました。

忠鉢 廣喜さん

永年にわたり、議会議員として卓越した識見と指導力によって本町自治振興と住民福祉の向上に尽力されました。

佐藤 雅彦さん

永年にわたり、黒松内町副町長として日夜その職務に専念され、本町自治発展に多大の貢献をされました。

## 〔善行表彰〕

谷口 史子さん

本町のまちづくりに深い理解を示され、多額の寄附をされました。

上田 幸照さん(福井県)

本町のまちづくりに深い理解を示され、多額の寄附をされました。 ※上田さんは遠方のため、送付にて表彰状が伝達されました。

▶受賞された方々。前列右から、谷口史子さん(写真は長女の昴子さん)、忠鉢廣喜さん、菅原正久さん、畑井信男さん、佐藤雅彦さん。



12/18 (月)

多年の功績が認められ  
全国町村監査功労者表彰  
蛭沢儀弘さん



多年にわたり監査事務に精励し、地方自治の発展に貢献された町監査委員蛭沢儀弘さん(9区)が全国町村監査功労者表彰を受賞し、町長室で鎌田町長から表彰状が伝達されました。  
蛭沢さんは平成23年11月から南部後志衛生施設組合の監査委員を4年、平成27年11月から町監査委員を7年務め、地方自治法や町監査基準の規定に基づき町の財務管理や事業の経営管理などの職務を遂行し、町の自治発展に貢献したことが認められ、この度の榮譽となりました。

12/20 (水)

永年の功績が認められ  
北海道社会貢献賞表彰  
佐藤雅彦さん



地方自治の進展に多大な貢献をされた方に贈られる「北海道社会貢献賞(自治功労者)」に、前黒松内町副町長の佐藤雅彦さんが選出され、札幌市内のホテルを会場に開催された授賞式で、鈴木直道知事から表彰状が手渡されました。  
佐藤さんは、昭和52年4月から平成19年6月までは町の一般職として、平成19年7月からは副町長として、それぞれの立場から地方自治の育成発展と産業振興に大きく貢献したことが認められ、この度の榮譽となりました。

12/22  
(金)  
永年の功労が認められ  
青沼正男さん  
瑞宝単光章受章



岩内・寿都地方消防組合黒松内消防団員として、永きにわたり火災の未然防止と火災被害の拡大阻止に尽力された青沼正男さん（老人ホーム）が瑞宝単光章を受章され、老人ホームで鎌田町長から勲記、勲章が伝達されました。

青沼さんは昭和43年に黒松内町消防団員として入団し、平成9年から分団長として活躍。その後、平成18年までの38年余りの間、高い消防知識や技術を持って本町の防災力の向上に大きく貢献されたことが認められ、この度の叙勲の榮譽となりました。

12/22  
(金)  
よりよい森づくりのために  
富田重義さん  
森と人を育てるコンクール表彰

適切に森林を整備し、地域の模範となる優良な森づくりを行う森林所有者として、富田重義さん（差別）が「森と人を育てるコンクール」の優秀賞を受賞され、後志総合振興局森林室長から賞状が伝達されました。

富田さんは、天然の木が生えないう未立木地を中心にトドマツ林を造林し、枝打ちや間伐など適期適切な森づくりを実施してきました。

また、地域の森林所有者に対して率先して働きかけを行うなど、本町の森林施業に大きく貢献されたことが認められ、この度の榮譽となりました。



12/23  
(土)  
幻想的な空間に癒される  
マナヴェール  
クリスマスコンサート



ふれあいの森情報館友の会主催の「マナヴェールクリスマスコンサート」が開催され、41名が来館しました。

今年は、民族楽器による演奏と砂を用いてその場で絵を描く「サンドアート」、物語の朗読を掛け合わせたパフォーマンスをする「野花南」の二人によるコンサートを開催。モンゴルの民族楽器である馬頭琴を用いたモンゴル民話や「赤鼻のトナカイ」など7曲が披露されました。

普段なかなか聞くことのできない馬頭琴の演奏や、描いては消してを繰り返し物語を展開するサンドアートに来場者はとても感動していました。

12/26  
(火)  
よい年を迎えるために  
歳末防犯  
パトロール

町防犯協会は、年末年始の防犯を呼びかける歳末防犯パトロールを行い、防犯推進委員や寿都警察署職員など22名が参加しました。

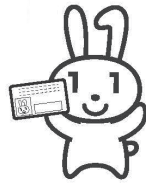
パトロールは、2班に分かれて徒歩で黒松内市街地内の商店や住宅を訪問。

慌ただしくなる年の瀬に向けて、事件事故の防止を防犯啓発品を手渡しながら呼び掛けました。

訪問先の町民は「しつかり防犯をして、気持ちよく新年を迎えられるようにしたいと思います。」と話してくれました。



# 暮らしのお知らせ



黒松内町 LINE 公式アカウントの登録はこちら！



下記のサイトにて「広報くろまつない」を掲載中！

町ホームページ 	Hokkaido ebooks 	マチイロ 	マイ広報紙 
-------------	---------------------	----------	-----------

## お知らせ

### 確定申告における譲渡所得・贈与税の申告について

俱知安税務署の確定申告会場において、譲渡所得及び贈与税の特例適用可否や、贈与税における贈与された土地建物等の評価等で個別相談が必要な方は、2月1日から3月15日までの毎週火曜日と木曜日に札幌中税務署職員によるオンラインでの相談が可能です。相談を希望される方は、いずれかの曜日に来署するようお願いいたします（俱知安税務署には譲与所得及び贈与税の担当職員はいません）。

なお、申告会場でオンライン相談を希望される場合は「入場整理券」が必要となります。

入場整理券は国税庁LINE公式アカウントで事前発行又は会場での入場整理券ですが、混雑状況によっては後日の来署をお願いする場合があります。また、申告期限間際は大変混雑しますので、来場される場合はお早めにお越しください。



▲国税庁公式LINEについて

### ■お問合せ先

俱知安税務署

TEL 013612211192

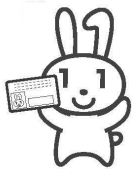
## 「書かない窓口」で負担軽減

町では、令和6年1月9日から、各種証明書の請求、転入・転出、出生・死亡など窓口での手続きの際に、申請書の手書き部分を減らし住民の負担を軽減する、「申請書作成支援システム」を導入しました。

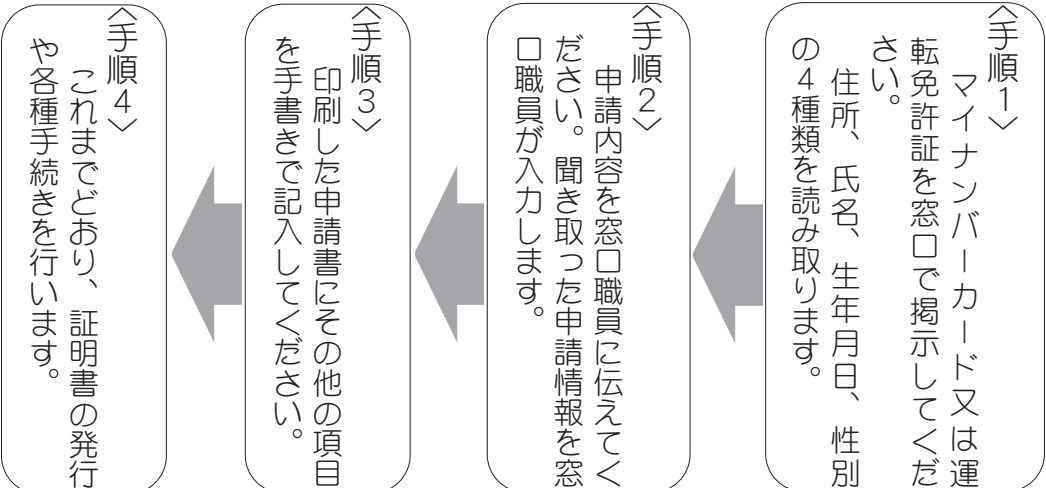
このシステムは、申請書や届出書類の作成時にマイナンバーカードや運転免許証に格納されている情報をICチップから読み取り、各種申請書へ転記されます。これにより複数の申請書を「氏名」や「住所」など同じ内容を繰り返し記入する必要がなくなりやすくなります。

手続きの際は、マイナンバーカード又は運転免許証を持参のうえ、窓口職員に提示してください。

- ▼システム設置場所
  - ・役場住民課窓口
  - ・熱帯郵便局
- ▼申請書の種類
  - ・各種証明書の請求
  - ・住民異動に伴う各種手続き（役場住民課窓口34種類）
  - ・（熱帯郵便局2種類）



## 手続きの流れ



### ■お問合せ先

町住民課【担当 三浦】

TEL 7213312



人権擁護委員の委嘱

佐々木なか子さん、橋元昭治さん、坂口進さんの3名が、令和6年1月1日付けで、法務大臣から人権擁護委員として再委嘱されました。

人権擁護委員は、人権についての啓発活動を行っているほか、様々な人権問題について無料で相談に応じますのでお気軽に御相談ください。



坂口 進 さん

橋元 昭治 さん

佐々木 なか子 さん

■お問合せ先  
町総務課【担当 富永】  
TEL 7 2 1 3 3 1 1

募 集

自 衛 官 募 集

防衛省では、自衛官採用試験を次のとおり実施します。

募集種目		受験資格	受付期間	試験期日 ※下記日程のうちいずれか1日を指定されます。
予備自衛官補	一般	18歳以上 34歳未満の者	令和6年1月10日 ～ 令和6年4月4日	令和6年4月6日 ～ 令和6年4月21日
	技能	18歳以上で国家免許資格等を有する者		
一般曹候補生 第1回		採用予定月の1日現在 18歳以上33歳未満の者	令和6年3月1日 ～ 令和6年5月6日	1次 令和6年5月17日～26日 2次 1次合格通知でお知らせします

■お問合せ先  
自衛隊札幌地方協力本部  
俱知安地域事務所  
TEL 0 1 3 6 1 2 3 1 3 5 4 0

俳句

ぶなの里俳句会

※ 去年今年仏間は吾のよりどころ

喜美子

多事多用メモ見直しの師走かな

ひろ子

見送りの「またね」にゆらぐ息白し

孝子

クリスマスマスのリースに朱のリボン

悦子

お飾りの菅すげ差さる指のほてりかな

米子

目貼り終へ窓打つ風の音しずか

奉子

吾が指の節くれとなり注連しめをな絢なふ

かおる

※ 去年今年 — 行く年と来る年

# 戸籍の窓口（敬称略）

## 町の人口と世帯

12月末日現在（住民基本台帳）

2,564人（-48）

（うち外国籍住民：31人）

- 男 1,221人（-24）
- 女 1,343人（-24）
- 世帯 1,419世帯（-27）

※（ ）内の数字は前年同月との比較

## 御冥福をお祈り申し上げます

織川 富治 （老人ホーム）	95歳 12.29
金野 一男 （9区）	80歳 1.4

※掲載を希望されない場合は、届出の際にお申し付けください。

# やんちゃ倶楽部

## 一歳になりました

### お父さん・お母さんからのメッセージ



北山 楓未ちゃん  
令和5年1月20日生

一歳おめでとう！  
お兄ちゃんと仲良く、これ  
からも一緒に楽しい思い出  
つくりましょうね！

北山拳斗・瑞穂さん  
（12区）

はしっこ同盟では、昨年度から公益社団法人北海道観光振興機構の「地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業」を活用し、3町を周遊する観光コース造成に取り組んでいます。今年度は外国人旅行客向けに1泊2日コースの造成を目指し、10月2日から5日にかけてモニターツアーを実施しました。

今回のモニターツアーではシンガポールの旅行会社から2名を招請し、豊浦町で漁港でのセリ見学や鮭の遡上見学、黒松内町ではサイクリングや朱太川カヌー、長万部町ではかじめし作りなどを体験していただきました。

最終日に実施した意見交換では、参加したモニターから「3町の食材はすべて新鮮でとても美味しかった」「体



はしっこ同盟  
からのお知らせ

### 3町周遊モニターツアー開催



▲サイクリングの途中、中ノ川の今田農場でじゃがいもの選別を見学

験プログラムはどれも満足できる内容だった」「インバウンドに対応した宿泊施設が欲しい」などの意見をいただきました。

これらの意見を踏まえ、今年度中に新たなツアー商品の販売を開始する予定です。



▲朱太川でカヌー体験

## 広報 くろまつない

2024(令和6年).1.25 No.549

発行 黒松内町  
〒048-0192 寿都郡黒松内町字黒松内 302 番地 1  
TEL 0136-72-3311(代表) FAX 0136-72-3316  
E-mail buna@town.kuromatsunai.hokkaido.jp

編集 黒松内町企画環境課  
TEL 0136-72-3376(ダイヤルイン)

印刷 株式会社総北

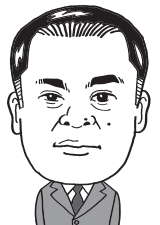
●広報くろまつないNo.550 発行予定日は2月22日(木)です。

町政に対する御意見・御要望等がある方は「私の思い」に内容を記載の上、ファックスにて送信してください。「私の思い」は、記入用紙を役場庁舎に備えており、年2回広報折込でも配布しています。

また、町ホームページから直接投稿することもできます。

(<http://www.kuromatsunai.com>)

あなたの声を直接私に！



ファックス番号 72-3316 (役場)



広報くろまつないは、震災復興型カーボンオフセット用紙を使用し、CO<sub>2</sub>削減事業並びに東北経済復興を応援しています。また、環境に優しい道産間伐材を配合した用紙を使用しています。